

ライセンス形態について知りたい。

FAQ 種別： 基本操作
 対象製品： Geospatial Licensing
 利用機能： Geospatial License Administration
 備考： この FAQ は Geospatial License Administration 16.6.13.3 で作成しています。

■ ライセンスの形態について

ERDAS IMAGINE を起動するには、ライセンス管理ツールである Geospatial License Administration のライセンス認証が必要です。ライセンスの形態は、アクティベーション ID、Composite ID、Hardware ID の 3 種類あります。

(1) アクティベーション ID

Hexagon Geospatial 社が発行したアクティベーション ID (Activation ID) を入力して認証する方式です。ライセンス管理ツールにアクティベーション ID を入力することで、Hexagon Geospatial 社のサーバーへ接続を行い認証する方式となります。認証の際にはインターネットが接続されている環境が必要です。ユーザー自身で、ライセンス管理ツールからライセンスの返却と認証を行うことでライセンスサーバーの変更が可能です。

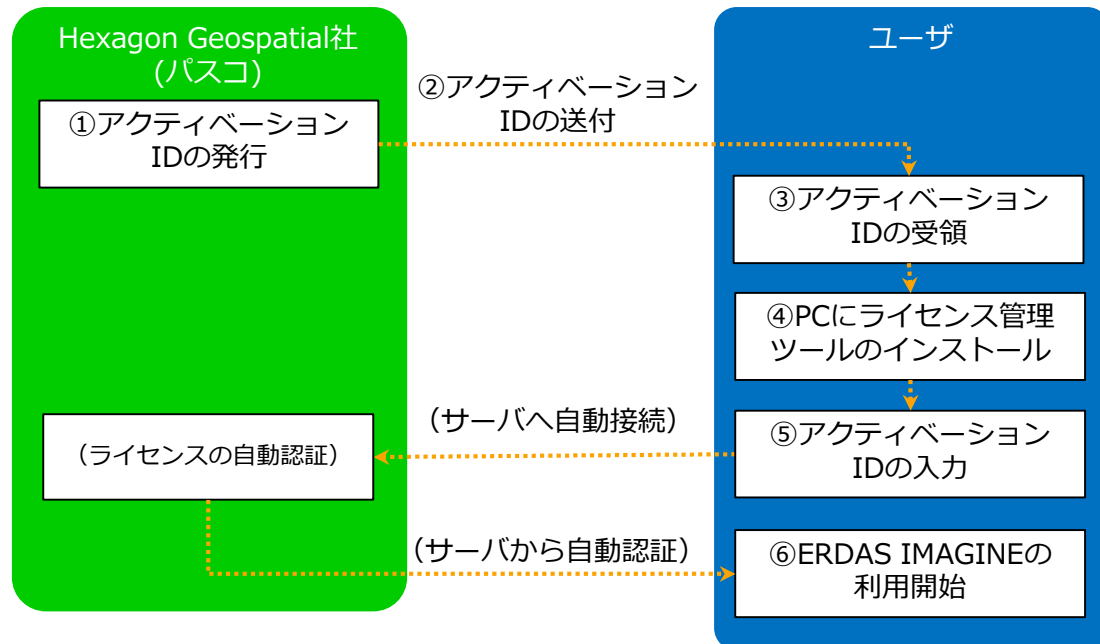


図 1 アクティベーション ID による認証

(2) Composite ID

ユーザ様の PC 固有の ID(Composite ID)に対してライセンス発行をする方式です。PC の不具合等でライセンスサーバーを変更(リホスト)する場合には、窓口へ新しいライセンスサーバーもしくは PC の Composite ID をご連絡いただき、ライセンスの再発行を行っていただく必要があります。リホストは、ホスト ID 毎に年 2 回まで無償で、3 回目からは有償となります。

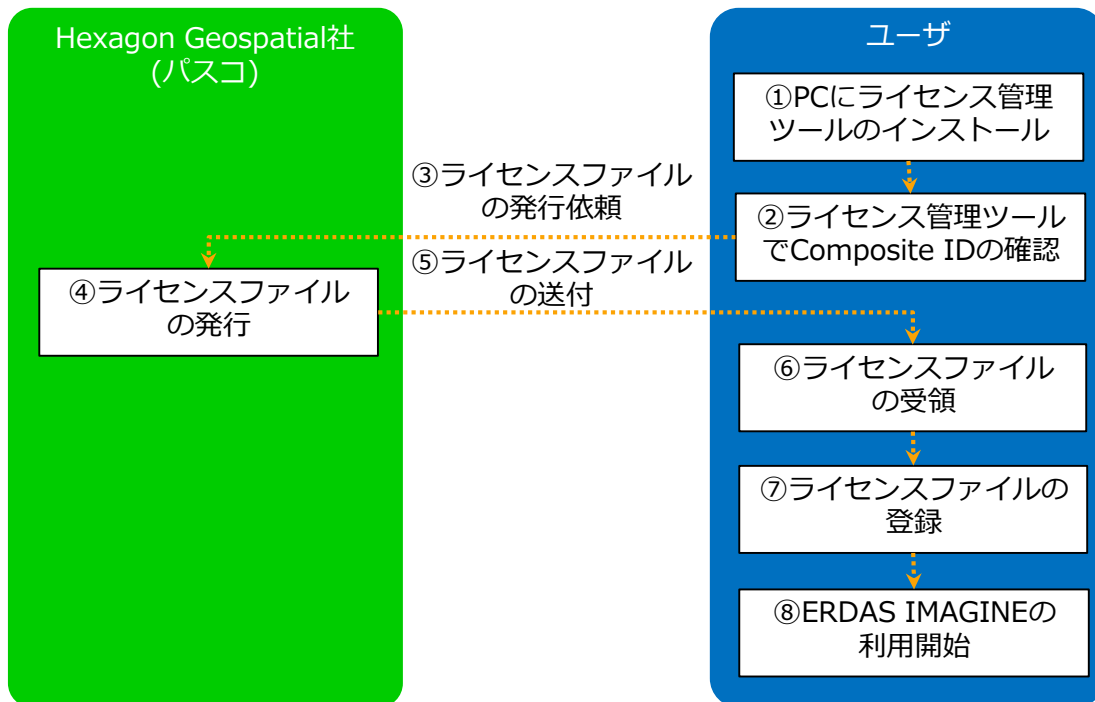


図 2 Composite ID による認証

(3)Hardware ID

ハードウェアキーの ID(Hardware ID)に対してライセンス発行をする方式です。ハードウェアキーとは、ソフトウェアを使用するために、コンピュータの USB ポートに接続する機器のことを指しています。ハードウェアキーはソフトウェアとは別途購入して頂く必要があります。ハードウェアキーに対してライセンスを発行するため、キーを差し替えることでライセンスサーバーを変更することが可能です。

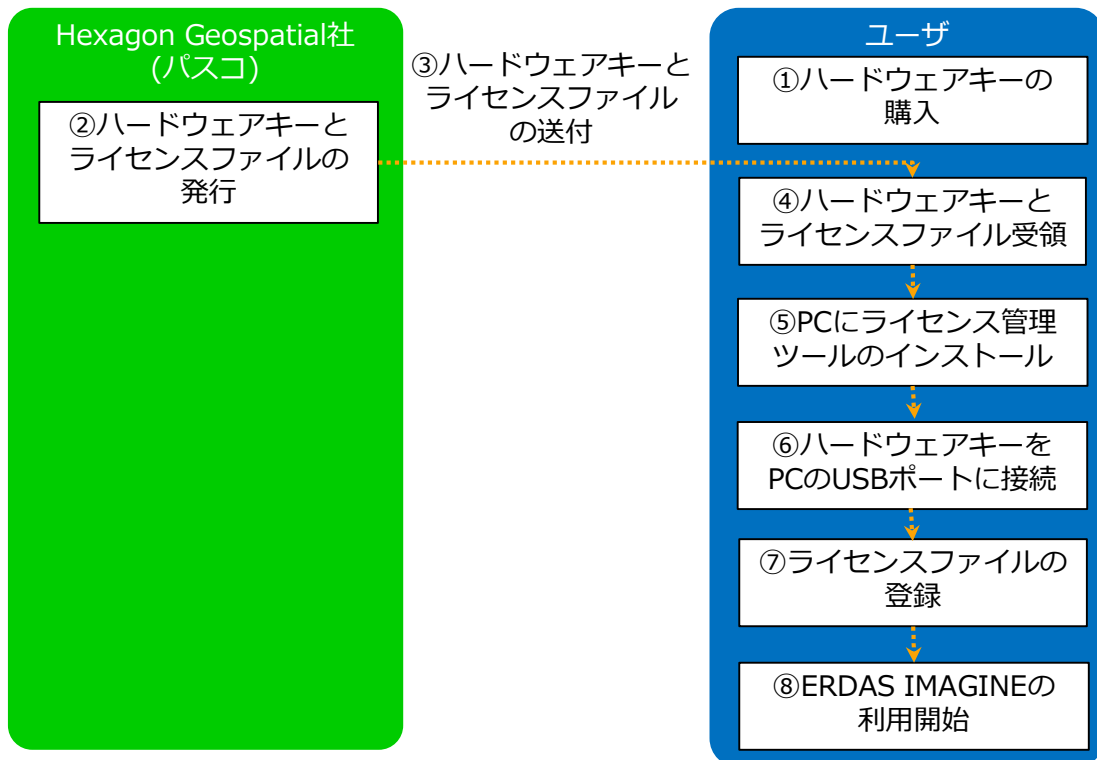


図 3 ホスト ID(Hardware ID)による認証

※2024年11月に、ハードウェアキー(USB ドングル)の販売が終了となりました。なお、既存のハードウェア ID に対してのライセンス発行は、引き続きご利用いただけます。

3種類のライセンスの形態の比較表です。一般的には、インターネットが接続されている環境があればライセンスの再発行が不要のアクティベーション ID をお勧めしています。

表 1 3種類のライセンス形態の比較

項目	Activation ID	Composite ID	Hardware ID
認証時のインターネット接続	必要	不要	不要
サーバー変更時のライセンスの再発行	不要	必要	不要
別途購入	不要	不要	必要

以上